

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ほっぶ和田		公表日		2026年 3月 4日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	賃貸物件で難しいが、倉庫が欲しい 活動室も必要に応じて学習に使用している 建物の構造上仕方ないと思うが、最大限の工夫や配慮はしてるつもりです。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	毎日の必要職員配置数を作成して突発的な事態が起きた時には個々に職員にお願いして対応している 手が必要な児童（特に土曜日）に対して、職員がつきっきりになってしまうことで、他の児童をみる職員への負担が大きくなっていると感じる。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3	バリアフリーにはなっていない。 バリアフリー化は出来ていない。設備等はわかりやすい配置になっている 建物の構造上、配慮は難しいと感じる為利用する児童を専攻する一つの要因として身体機能も挙げられていると思う。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	試行錯誤を重ね、子供たちが自主的に確認したり、みたりできる位置に提示したりしている。 施設内は清掃が行き届き児童たちは消毒を徹底するかもよう徹底している。活動空間は必要な広さを確保している 清潔ではないと思うから、時間を見つけて整理整頓や断捨離、掃除はするようにしている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	個別の部屋はない。 衝立等使用し個のスペースを作っている		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	出勤時間等の問題 職員間で共有する時間はほぼない。回覧だけでは伝わりきらないこと等もあると思う。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	保護者向け評価表が、どんなものか思いつかない。つまり、業務改善しようという体制に繋がっていないと思う。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	意見を言える時は伝えているが、繋がられているかと問われると疑問が残る。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	以前より、書類等改善されていると思う。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		希望講習は有料も多く、中々受けられないのは残念です。 受けたいものがあっても、現場の人数が足りなかったりと受けられない時もある。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		上司から情報が来たものに関しては、内容も知っており話し合いもしているつもりである。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	ツールを用いているかどうかは、わからない。		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		話し合いをしている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		利用当日の児童に合わせて、内容や難易度を調整している。パート、正社員で相談もしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		1週間や1ヶ月で5領域が偏らないように日程を調整している。 また、子供から希望を聞きつつアンケートをとったり、子供の新しい引き出しを作る為職員から新しい内容を発信することもしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	やっていると思うが週1回土曜勤務のため参加できていない  活動内でフォローが必要な児童には、事前に職員がつくように毎日掲示したり、内容や内容に対してどの5領域を目的として実施しているかも伝えている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	勤務がそれぞれ違うため、児発管に報告後、後日共有してもらっている。  時間的に無理  必ずではない。  その日のうちに難しいが 日を空けずには行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6		地域交流は中々できないのが課題です。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	してはいるが、十分だとは思わない。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	保護者からのレスポンスが遅かったりと業務内で困ることはある。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	接する機会がないのでなんとも言えない	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	特別支援学校外で就職まで利用する児童がいないため、そういった状況がないが、状況が発生した場合は提供する。  直接担当した事がないので分からない	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	直接担当していないので分からない	

連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	5		
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	年複数回の参加が中々難しい(日程) 担当していないので分からない	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	今は送迎していないので、保護者と接する機会がない。 担当児童の保護者とはこまめにやりとりをするようになっているつもり。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	必要と言われた家庭にはチラシを渡している。 保護者	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	担当していないので分からない	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1	担当していないので分からない	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	担当していないのでやっていない	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	5	父母会はない。 担当していない	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	4	長期休暇中の活動内容は配布している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		
非	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	分からない。該当児童がいない	

常時等の対応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	担当者じゃないので分からない	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		現在必要な児童はいない。	